

# 平成24年度病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班  
0479-72-1525

## 1 平成24年度病院事業会計決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	1,933,832	577,304	2,511,136
費用	2,010,364	598,032	2,608,396
差引	△ 76,532	△ 20,728	△ 97,260

繰入金	240,403	24,301	264,704
差引	△ 316,935	△ 45,029	△ 361,964

病院事業では、パート医師の確保等により外来患者は増加に転じましたが、慢性的な医師の不足により入院患者が減少し、医業収益全体では前年度に対して減少したことにより、収支は76,532千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、316,935千円の損失)

介護老人保健施設(そうさぬくもりの郷)においては、入所者が減少しましたが、通所者が増加し、収益総額は増加しました。しかし、費用総額も増加したことから収支は、赤字となりました。また、訪問看護ステーションでは、給与費が増加しましたが、訪問件数の増や訪問リハビリの拡充により収益が増加し、黒字となりました。介護老人保健施設全体では、20,728千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、45,029千円の損失)

病院事業合計では、97,260千円の損失が生じ、前年度と比較すると5,819千円損失が増加しました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、361,964千円の損失)

### 病院事業

(単位:千円、%)

区分	H24年度		H23年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	1,933,832	100.0	1,961,637	100.0	△ 27,805	△ 1.4
医業収益	1,730,507	89.5	1,758,806	89.6	△ 28,299	△ 1.6
入院収益	1,016,991	52.6	1,073,120	54.7	△ 56,129	△ 5.2
外来収益	585,681	30.3	555,741	28.3	29,940	5.4
他会計負担金	48,771	2.5	48,486	2.5	285	0.6
その他医業収益	79,064	4.1	81,459	4.1	△ 2,395	△ 2.9
医業外収益	202,274	10.5	202,751	10.4	△ 477	△ 0.2
他会計補助金	195,393	10.1	195,714	10.0	△ 321	△ 0.2
その他医業外収益	6,881	0.4	7,037	0.4	△ 156	△ 2.2
特別利益	1,051	0.1	80	0.0	971	1,213.8
病院事業費用 B	2,010,364	100.0	2,032,191	100.0	△ 21,827	△ 1.1
医業費用	1,967,939	97.9	1,986,969	97.7	△ 19,030	△ 1.0
給与費	1,172,804	58.4	1,176,993	57.9	△ 4,189	△ 0.4
材料費	298,168	14.8	309,612	15.2	△ 11,444	△ 3.7
経費	365,686	18.2	378,261	18.6	△ 12,575	△ 3.3
減価償却費	123,380	6.1	113,174	5.6	10,206	9.0
その他医業費用	7,901	0.4	8,929	0.4	△ 1,028	△ 11.5
医業外費用	42,250	2.1	44,102	2.2	△ 1,852	△ 4.2
支払利息	2,525	0.1	4,066	0.2	△ 1,541	△ 37.9
その他医業外費用	39,725	2.0	40,036	2.0	△ 311	△ 0.8
特別損失	175	0.0	1,120	0.1	△ 945	△ 84.4
差引(A-B)	△ 76,532		△ 70,554		△ 5,978	

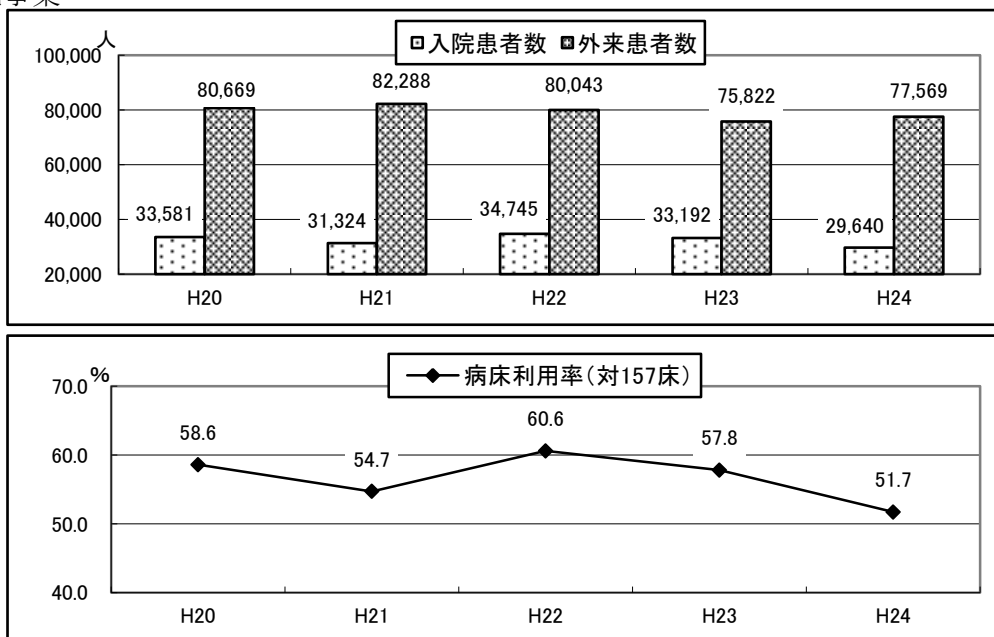
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	H24年度		H23年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	577,304	100.0	568,054	100.0	9,250	1.6
施設事業収益	464,555	80.5	466,780	82.2	△ 2,225	△ 0.5
訪問看護ステーション収益	65,175	11.3	52,324	9.2	12,851	24.6
居宅介護支援事業所収益	22,956	4.0	22,007	3.9	949	4.3
施設事業外収益	24,618	4.2	26,854	4.7	△ 2,236	△ 8.3
特別利益	0	0.0	89	0.0	△ 89	皆減
介護老人保健施設事業費用 B	598,032	100.0	588,941	100.0	9,091	1.5
施設事業費用	479,211	80.1	479,698	81.5	△ 487	△ 0.1
訪問看護ステーション費用	61,508	10.3	56,717	9.6	4,791	8.4
居宅介護支援事業所費用	28,603	4.8	23,181	3.9	5,422	23.4
施設事業外費用	28,698	4.8	29,343	5.0	△ 645	△ 2.2
特別損失	12	0.0	2	0.0	10	500.0
差引(A-B)	△ 20,728		△ 20,887		159	

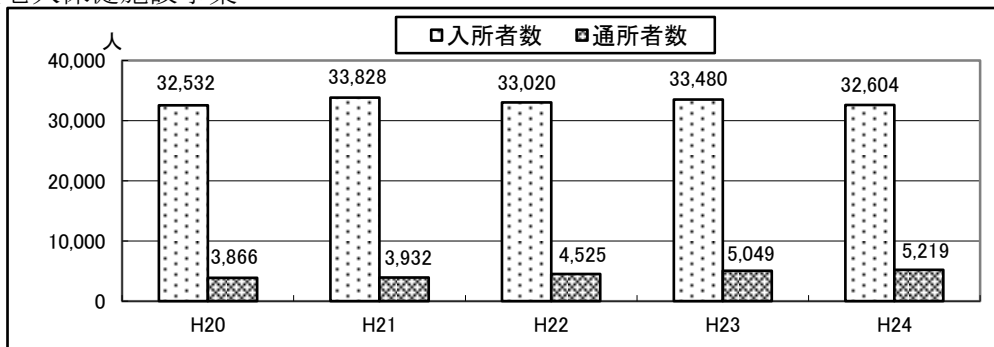
2 患者数の状況

①病院事業



平成24年度では、パート医師の確保により外来患者は、前年度に対して1,747人(2.3%)増加の77,569人、しかし、慢性的な医師の不足により入院患者は、前年度に対して3,552人(△10.7%)減少の29,640人となった。病床利用率は、51.7%と前年度に対して6.1ポイント減少した。

②介護老人保健施設事業

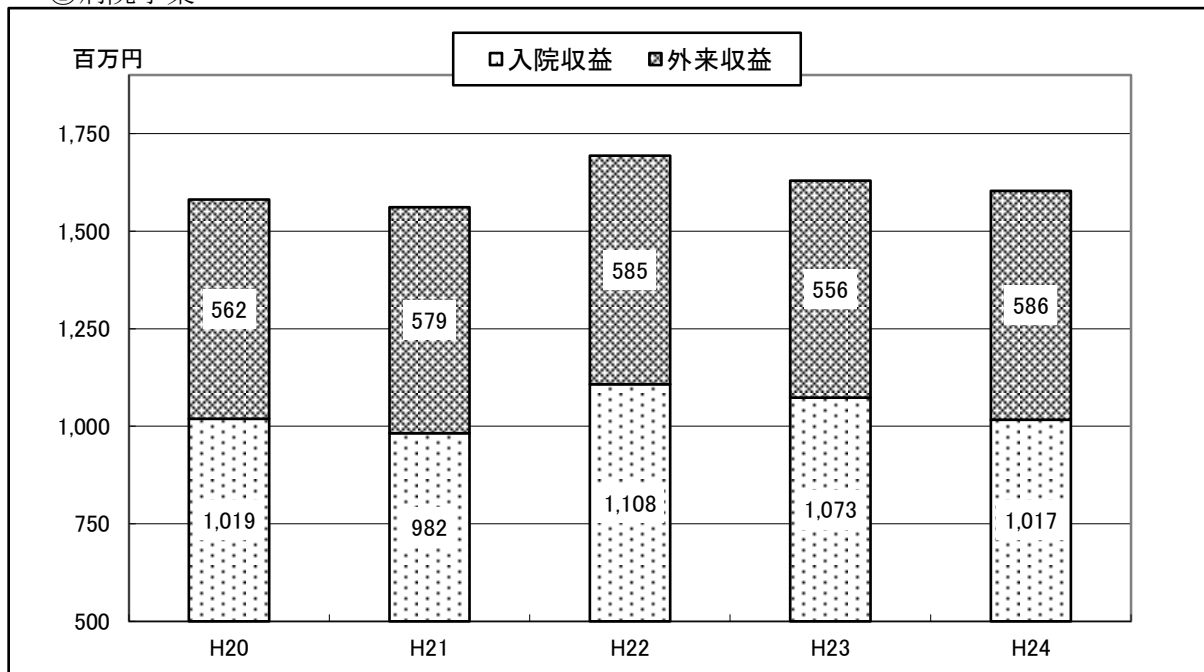


介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して876人(△2.6%)減少の32,604人となった。通所者は、12月より土曜日の開所を開始したため前年度に対して170人(3.4%)増加の5,219人となった。

### 3 収益的収支

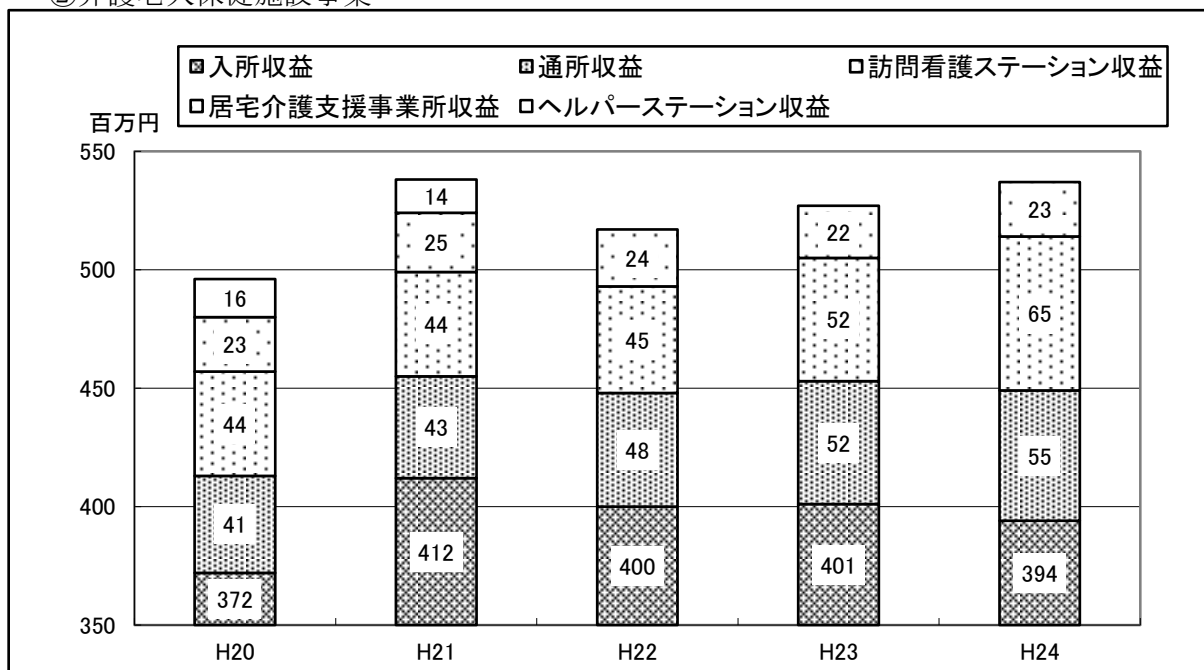
#### (1) 収益

##### ①病院事業



パート医師の確保等により、外来収益は前年度に対して30百万円（5.4%）増額の586百万円、入院収益は、慢性的な医師の不足により前年度に対して56百万円（△5.2%）減額の1,017百万円となった。

##### ②介護老人保健施設事業



入所収益は、入所者数の減少により前年度に対して7百万円（△1.7%）減額の394百万円となった。

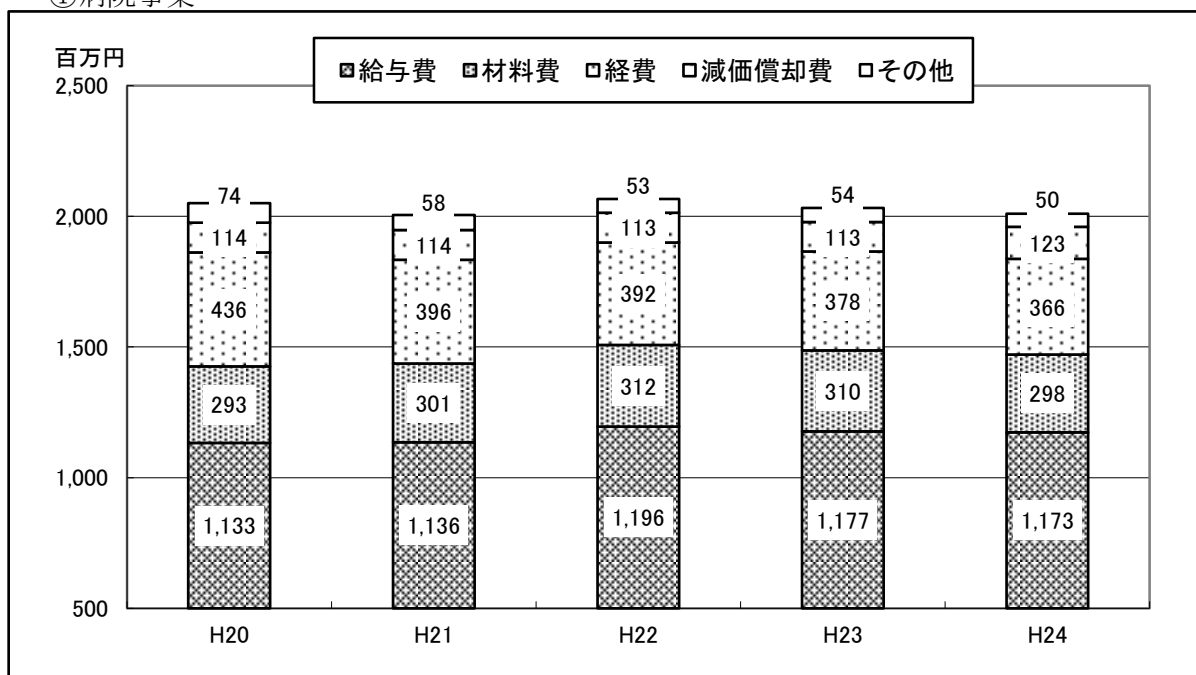
通所収益は、12月より土曜日の開所を開始したため通所者数の増加により前年度に対して3百万円（5.8%）増額の55百万円となった。

訪問看護ステーション収益は、訪問件数の増と訪問リハビリの充実により前年度に対して13百万円（25.0%）増額の65百万円となった。

居宅介護支援事業所収益は、1百万円（4.5%）増額の23百万円となった。

(2) 費用

①病院事業



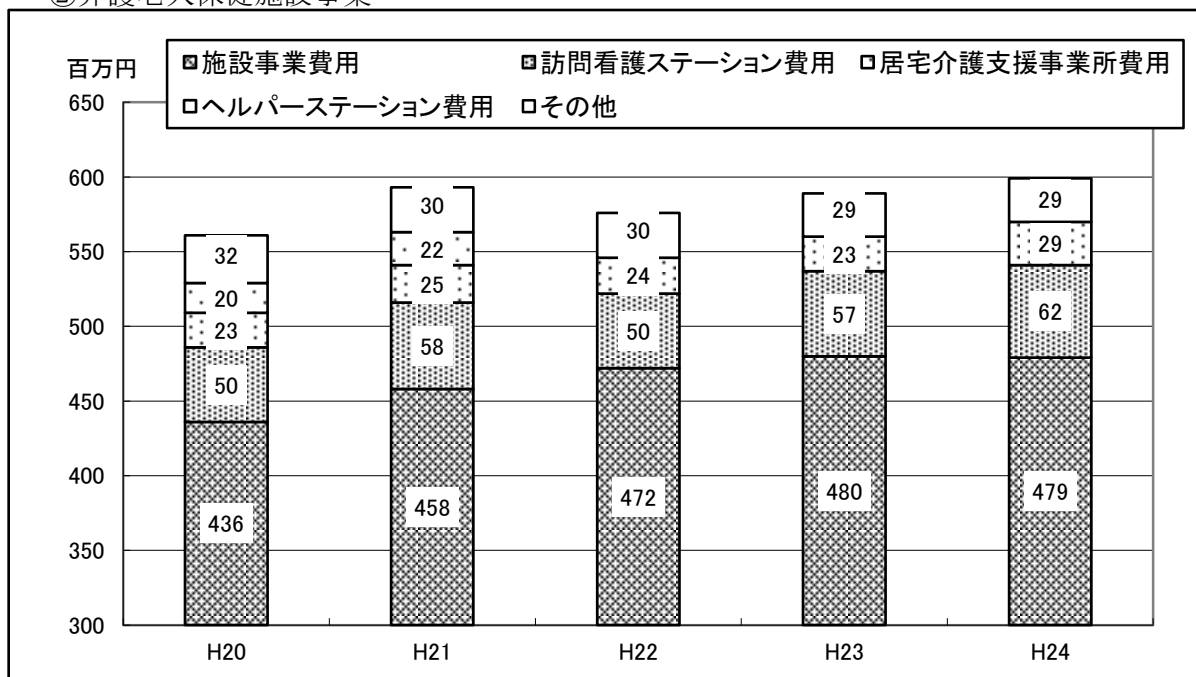
給与費は、医師の異動などにより前年度に対して4百万円（△0.3%）減額の1,173百万円となった。

材料費は、薬品費が減少したことにより前年度に対して12百万円（△3.9%）減額の298百万円となった。

経費は、旭中央病院医師派遣委託料等の減少により前年度に対して12百万円（△3.2%）減額の366百万円となった。

減価償却費は、前年度より10百万円（△8.8%）増額の123百万円となった。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、給与費等が増額したが経費等が減額したことにより前年度に対して1百万円（△0.2%）減額の479百万円となった。

訪問看護ステーション費用は、給与費等の増額により前年度に対して5百万円（8.8%）増額の62百万円となった。

居宅介護支援事業所費用は、給与費等の増額により前年度に対して6百万円（26.1%）増額の29百万円となった。

## 4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H23年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	100.8	98.0	99.8	96.5	96.3	100.2
医業収支比率	85.3	84.1	89.1	86.8	86.5	92.3
医業収益に対する職員給与費	60.8	61.3	60.0	61.4	62.2	53.5
医業収益に対する医療材料費	16.2	17.0	16.4	16.9	16.4	23.1
1床当たり繰入金	2,702	3,734	3,676	3,379	2,747	3,648

(地方公営企業決算状況調査)

経常収支比率及び医業収支比率ともに、収益が減少したことにより悪化した。全国平均と比較しても低い数値となっている。

医業収益に対する職員給与費は、62.2%と前年度と比較すると収益が減少したことにより悪化し、全国平均の53.5%に対して8.7ポイント上回っている。病床1床当りの繰入金は、2,747千円と前年度と比較すると632千円の減額となり、全国平均を下回った。

## 5 病院事業貸借対照表(平成25年3月31日)

### 資産の部

区分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	200
イ 建物	1,453
ウ 建物付属	669
エ 構築物	22
オ 医療器械	267
カ 器具備品	58
キ 車両	6
有形固定資産計	2,675
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ 施設利用権	1
ウ その他無形固定資産	20
無形固定資産計	22
固定資産合計	2,697
2 流動資産	
(1)現金預金	733
(2)未収金	343
(3)貯蔵品	10
流動資産合計	1,086
3 繰延勘定	
(1)控除対象外消費税	12
繰延勘定合計	12
<b>資産合計</b>	<b>3,795</b>

### 負債の部

(単位:百万円)

区分	金額
4 流動負債	
(1)未払金	77
(2)その他流動負債	8
流動負債合計	85

### 資本の部

区分	金額
5 資本金	
(1)自己資本金	3,006
(2)借入資本金	1,160
資本金合計	4,166
6 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	113
イ 寄附金	31
ウ 補助金	602
資本剰余金合計	746
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	3
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	1,214
利益剰余金合計	△ 1,202
剰余金合計	△ 456
資本金合計	3,710
<b>負債資本合計</b>	<b>3,795</b>

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ37億9,500万円で前年度と比較すると1億9,100万円の減額となった。資産の部のうち、固定資産総額は、建物・建物付属や医療器械等の減額等により前年度に対して1億4,100万円減の26億9,700万円となった。流動資産は、現金預金の増額に対し、年度末診療報酬請求分等の未収金の減額により全体では前年度に対して4,100万円減額の10億8,600万円となった。

資本の部のうち資本金は、前年度に対して6,000万円減額の41億6,600万円、剰余金は、当年度未処理欠損金の増により前年度に対して9,000万円減額の4億5,600万円のマイナスとなった。